

平成二十三年十月

二上射水神社文書目録

二上山総合調査研究会
高岡市立博物館

二上射水神社文化財保存会

発行

編

二上射水神社文書目録

二上山総合調査研究会
高岡市立博物館

編

二上射水神社文化財保存会

発行

「二上射水神社文書目録」発刊の言葉

二上射水神社文化財保存会会長 掛川原 修二

千三百年余の歴史のある射水神社は、延喜式神名帳では越中で唯一名神大社であり、明治四年には国幣中社に列せられた神社です。明治元年迄の神仏混淆時代は養老寺でした。

明治八年高岡城本丸跡に遷座され、その後地元住民の重なる分社願いが叶い分社となり、そして戦後独立して今日に至ります。

当神社には、国指定重要文化財の御神像（男神坐像）、県指定無形民俗文化財の築山神事があります。

さて、平成十三年に高岡市の各分野の専門家と愛好家の方々により二上山総合調査研究会が設立され、地学、動植物、考古学、歴史、文芸、民俗部門に分かれ十ヶ年計画で二上山を総合的に調査されました。歴史部会に於いて、二上射水神社資料館に保存する神社文書や二上村方文書等の調査をしていただける機会を得ました。文化財保存会としては、正に千載一遇の思いであり、佐伯安一先生をはじめ研究会や市立博物館の方々のご尽力により解説から解説、分類、整理及び目録作成まで一貫して実施いただき大変感謝している所です。

この調査がきっかけとなり、平成二十二年二月二十五日付で二上射水神社文書が高岡市指定文化財となりました。

文化財保存会ではこれに合せ、資料館の保存環境を改善するべく内部改装工事を行い、また立派にまとめていただいた文書目録を冊子として発行することとしました。

二上射水神社文書目録 目次

凡例

解説

文書

- 一、史料集
- 二、神社関係
- 三、二上村方関係
- 四、田地割・地租改正
- 五、追加(主に田地割・地租改正)

図書

付・大菅豊家文書目録

No.	史料番号	点数
1	1	(15)
16	116	(101)
117	200	(84)
201	117	(129)
331	424	(94)
	(330欠)	計423点
		(31)
		58
		67

凡例

1. 二上射水神社文書は、二上山総合調査研究会(太田久夫会長)と高岡市立博物館(晒谷和子館長)が佐伯安一氏の指導を受けて分類・整理した。図書の整理は太田久夫が担当した。
2. この目録は、高岡市立博物館が作成した。
3. 資料の分類は、文書と図書に分けた。その詳細は以下のとおりである。

文書

- 一、史料集(15)
 - 二、神社関係(101)
 - 三、二上村方関係(84)
 - 四、田地割・地租改正(129)
 - 五、追加(主に田地割・地租改正)(94)
- 計423点 ()内は点数

図書

- 08 叢書
- 121 日本思想
- 123 経書「孟子など」(24)
- 14 相法、易占(1)
- 15 道德、人生訓等(13)
- 16 宗教、神話(2)
- 17 神道神祇祭礼等(37)
- 18 寺院、僧職(1)
- 19 キリスト教(1)
- 21 日本史(58)
- 22 アジア史、東洋史(7)
- 28 伝記、系譜(6)
- 29 日本地理(8)
- 32 法制史(1)
- 36 労働経済、労働問題(1)
- 37 教育(17)

- 38 民間信仰(3)
 - 39 陸軍(1)
 - 40 自然科学(1)
 - 45 地学(1)
 - 49 医学(9)「基礎医学、臨床医学、婦人科学、産科学」
 - 59 家庭経済(1)
 - 61 病虫害(1)
 - 70 学会(1)
 - 71 彫刻(1)
 - 72 書、書道(3)
 - 76 声楽、邦楽(2)
 - 79 茶道(2)
 - 81 音韻(2)、作文(18)、読本(6)、方言(1)
 - 91 日本文学(1)「詩歌(10)、小説・物語(5)、随筆(3)、日記(1)、漢詩文(9)」
 - 92 中国文学(12)「詩歌、韻文」
- 計31件(286冊)「頭の数字は分類、()内は冊数」

4. 文書目録の記載順は、標題(名称)、形態、丁数、年代、差出、宛所とした。「○」以下の記載は備考である。「公○」は、『富山県公文書館文書目録 歴史文書十八』に収録の、二上射水神社文書に付した一連番号である。
5. 「大菅豊家文書目録」を付載した。

付記

作業は文書を高岡市立博物館へ移動して行なった。
【担当者】佐伯安一、太田久夫、柳澤京子、発田潔、博物館職員(晒谷和子、仁ヶ竹亮介、藤井恵里、中村知子)